

第20回 ティフ・ラーニング(TIFNet 勉強会)

今回のテーマ：鳥取大学 TEM 活用研究紹介+施設見学

TIFNet では技術者同士の交流によりスキルを高めていくことを目的として勉強会を開催しています。第20回は鳥取大学 湖山キャンパスにおいて勉強会を開催します。

非常に有名な精密機械で歴史のある TEM(透過型電子顕微鏡)は現在、鳥取県内に5台しかない状況にありながら、老朽化の運命に晒されていて、非常に貴重な設備の一つとなって来ています。その内、鳥取大学の湖山キャンパスに3台存在し、研究者が有効活用しています。

今回の勉強会では、これら研究者から活用内容や撮影する試料の前処理の工夫点等を講義いただくと共に、最近導入した TEM を含めて2台の TEM を見学いたします。

この催しは、どなたでもご参加いただけます。是非、お気軽にご参加ください。

日時：令和2年3月10日(火) 13時30分～16時40分(予定)

場所：鳥取大学 VBL 棟 1F セミナー室 (鳥取市湖山町南4丁目101番地)

同 米子キャンパス 附属病院 第2中央診療棟 3F TV 会議室…LAN 中継

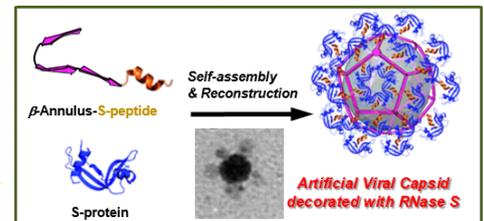
プログラム

(米子市西町 86 番地)

(1) 研究紹介

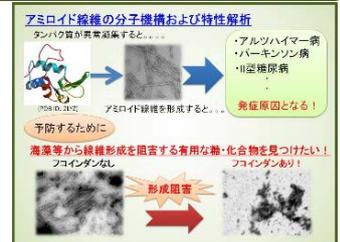
- ・ 演題：ペプチドからなる人工ウイルスキャプシドの創製と TEM の活用

工学研究科 化学・生物応用工学専攻 教授 松浦和則 氏



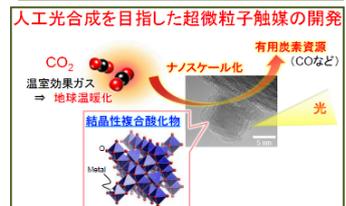
- ・ 演題：海藻抽出物によるアミロイド線維形成阻害効果と毒性評価研究

工学研究科 化学・生物応用工学専攻 准教授 八木寿梓 氏



- ・ 演題：人工光合成を目指した結晶性ナノ酸化物触媒の開発

工学研究科 化学・生物応用工学専攻 准教授 辻悦司 氏



(2) 施設見学：鳥取キャンパスのみ

- ・ 農学部(1号館)1FのTEM(JEM-1400Plus)
- ・ 工学部(K棟)1FのTEM(H-7650)……新導入機

対象者：TIFNet 参画機関はじめ、興味・関心をお持ちの方

定員：30名程度(但し、見学会は15名程度。申込多数の場合は調整を検討致します。)

参加費：無料

申込：メール または FAX 令和2年3月6日(金)必着

「機関名・企業名」「参加者氏名」「連絡先(電話・アドレス)」をご記載の上、お申し込みください。

【申込先】TIFNet 事務局(鳥取大学 研究推進機構)

FAX：(0857) 31-6013 (この用紙の裏面をご利用ください。)

E-mail：desp@ml.adm.tottori-u.ac.jp

(電話：(0857) 31-6013 ※電話はお問い合わせのみ)

- とっとりリノベーションファシリティーネットワーク(TIFNet) -

TIFNetは、鳥取大学、鳥取県衛生環境研究所及び鳥取県内各試験場、米子高専、鳥取環境大学、鳥取短期大学、鳥取看護大学、鳥取県産業技術センター、鳥取県建設技術センターの県内公的研究機関8機関が保有する研究用設備と技術を共用する研究支援ネットワークです。TIFNetでは、参画機関の研究力の向上はもちろんのこと、地域産業の研究開発を参画機関が一体となって支援し、地域創生に貢献することも目的としています。



第 20 回 ティフ・ラーニング FAX 申込用紙

申込期限：令和 2 年 3 月 6 日（金）

希望会場	<input type="checkbox"/> ：鳥取会場（ <input type="checkbox"/> ：見学会参加） <input type="checkbox"/> ：米子会場（LAN 中継） ※参加ご希望の <input type="checkbox"/> 内に「✓」をお願いします	
機関／企業名・所属		
連絡先	電話番号	
	メールアドレス	
お名前（連名可）		

質問事項（任意）

ご提供いただいた個人情報は、参加者の事前把握および今後の支援活動の企画立案に利用いたします。

また、次回以降のセミナー等のお知らせにも利用させていただくことがありますが、お申し出があれば中止いたします。

○FAXで申し込む

この用紙を記入しFAXでお送り下さい。FAX：(0857) 31-6013

○メールで申し込む

機関名、企業名・お名前・ご連絡先（電話・メールアドレス）をご記載の上、下記メールアドレスにお送りください。

メールアドレス

E-mail：desp@ml.adm.tottori-u.ac.jp

TIFNet 窓口（鳥取大学 研究推進機構）

FAX：0857-31-6013